

令和8年度 学校経営の方針

山形市立西山形小学校

1 学校教育目標

たくましい心と体を持ち、進んで学び、郷土を愛する子どもの育成

《短・中期的にめざす具体的な子どもの姿》

これからの社会の担い手として必要な学力や資質・能力を持ち、
西山形地区に生まれ育ったことを「誇り」に感じている子ども

2 経営の方針

地域の教育力を生かし、広がりのある体験・学びができる一人一人が主役の学校づくり

基本方針 1

「少人数のよさ」を生かし、
一人一人の探究的な学び
を充実させていく

基本方針 2

「西山形地区」の豊富な人材・豊かな自然・唯一無二の歴史・伝統を最大限に生かし、五感をはたらかせた体験・学びを充実させていく

基本方針 3

教職員が集中して学習や活動の準備ができるように、持続可能な学びの体制や環境づくりを整えていく

3 経営の重点

①「いのちの教育」の推進

・「自己肯定感」の育成

②基本的な生活習慣の定着

・電子メディアコントロール
デーの習慣化
・運動の奨励（外遊び等）

③基礎基本の定着

・個別最適な学び
・ICTの有効活用
・家庭学習の習慣化

④感性の醸成

・読書指導の充実（朝読書）
・ききみみの会との連携

⑤表現活動の充実

・聴き合う子どもの育成

⑥異学年が交流・協力して取り組む活動の充実

・縦割り活動（清掃・遊び）
・春季大運動会 等

⑦特別支援教育の充実

・教育相談体制の充実

①各教科における地域素材の教材化 教科・総合的な学習の時間・クラブ活動の充実

・地域素材の更なる開発と整理

②PTAとの連携

・ちょこっとサポーターの拡大

③地域との連携

・地域学校協働活動推進委員
やとかみ学習支援コーディネーターとの連携・協力
・学校だより（地区は回覧）や学校ホームページによる積極的な情報発信
・各種外部団体との連携会議（地区振興会・学童クラブ・民生児童委員など）
・旧校舎跡地＋キラキラランド（R7・8休止）の利活用検討

①多面的な児童理解の推進

・教科担任制や交換授業、給食ローテーション等の実施
・全教職員が全校児童の指導・相談・見守り等の役割を果たし、学校における安心な居場所の構築を図る
・複式学級指導の全教職員による研修の充実

②家庭への連絡・連携の効率化・厳選化

・授業参観（保護者参加型）、学級懇談、個人面談（通知表）の内容の充実
・連絡システム（テトル・連絡mobi）の有効活用

③教職員の持続可能な勤務体制の確立

・日課表の見直し（放課後時間の確保）
・会議、打ち合わせの精選